ブロック塀等設置計画・工事状況報告書

年　　　月　　　日

仙台市　　　区建築主事様

報告者（建築主）住 所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏 名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

下記建築物の敷地について、建築基準法第12条第5項、仙台市建築基準法施行細則第3条の3の規定により、ブロック塀等設置計画・工事状況報告書を提出します。なお、この報告書に記載の事項は事実に相違ありません。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 作成者 | 工事監理者 | （　）級建築士（大臣・知事）登録第　　　　　号（　）級建築士事務所（　）登録第　　　　号  住　　所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡　　　　―　　　　―  氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 | | |
| 工事施工者 | | 施工者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　建設業許可（特定・一般）第　　　　　　　号  住　　所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡　　　　―　　　　―  代表者 | | |
| 設　計　者 | | （　）級建築士（大臣・知事）登録第　　　　　号（　）級建築士事務所（　）登録第　　　　号  住　　所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡　　　　―　　　　―  氏　　名 | | |
| 建　築　主 | | 住　　所  氏　　名 | | |
| 建  物  概  要 | 建築確認 | 年　　　月　　　日　　　　　　第　　　　　　　　　　　　　　　　　　号 | | |
| 敷地の位置 | 仙台市　　　　　　区 | | |
| 敷地面積 | ㎡ | | |
| 用　　　途 | 一戸建ての住宅 ・ 共同住宅 ・ その他（　　　　　　　　） | | |
| 工事種別 | 新築 ・ 増築 ・ その他（　　　　　　） | 構　造 | W ・ RC ・ S ・ SRC ・ その他（　　　　） |

建築物に付属する塀・門柱計画の有無を下表□欄でチェックして下さい。

|  |
| --- |
| □　Ａ．補強コンクリートブロック・組積造の塀等を設置する予定はありません。 |
| □　Ｂ．補強コンクリートブロック塀等を設置します。 |
| □　Ｃ．組積造の塀等を設置します。 |

※　Ｂ及びＣの場合で、塀等の工事中又は終了している場合は①を記載し、計画中の場合は②をご覧下さい。

①　建築物に付属する塀等が工事中か終了した場合、下表□欄でチェックして下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 確　認　事　項 |  | | | 確　認　事　項 |
| 補強コンクリートブロック塀等 | 共通事項 | □高さ2.2m以下  □壁の厚さ15cm以上  （高さ2m以下の塀は10cm以上）  □壁頂及び基礎に、  横に径9mm以上の鉄筋  □壁の端部及び隅角部に、  縦に径9mm以上の鉄筋  □壁内に、径9mm以上の鉄筋を  縦横に80cm以下の間隔で配置  □壁頂・基礎・壁内の鉄筋の末端は  かぎ状に折り曲げ  □縦筋は、壁頂・基礎の横筋に  かぎ掛け定着  □横筋は縦筋に　かぎ掛け定着  □ただし書き：縦筋を径の40倍以上基礎に定着 （かぎ掛け定着なしの場合） | 組積造の塀等 | 共通事項 | | □高さ1.2m以下  □各部分の壁の厚さはその部分から壁頂までの垂直距離の1/10以上  □塀の長さ4m以下ごとに、  木造以外で造られた控壁  □控壁はその部分における壁厚1.5倍以上壁面から突出  □ただし書き：その部分における壁の厚さが壁頂までの垂直距離の1.5/10以上  □基礎の根入れの深さは20cm以上 |
| 高さ  1.2ｍ超 | □塀長さ3.4m以下ごとに、  径9mm以上の鉄筋を配置した控壁  □控壁は基礎の部分において壁面から  塀高さの1/5以上突出  □基礎の丈は35cm以上  □基礎の根入れの深さは30㎝以上 |  |  |  | |

②　建築物に付属する塀等を計画中の場合、上記表の確認事項を遵守し工事を行ってください。

【注意】

　※　ブロック塀等の工事を行った場合、工事の各工程が分かる写真を建築主に渡して下さい。

（写真は、使用材料、位置、寸法などが分かるものにして下さい。）